

心エコー室で検査を受ける患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 心エコーによる大動脈弁狭窄症の病態と左室肥大との関係の研究

[研究機関] 北海道大学保健科学研究院、北海道大学病院循環器内科および検査・輸血部

[研究責任者] 三神 大世（北海道大学大学院保健科学研究院・教授）

[研究の目的]

大動脈弁狭窄症（AS）は、最近たいへん増えてきている病気で、その診断には、主に心エコー検査が用いられます。ASでは左室が肥大しますが、そのタイプや程度はさまざまです。左室肥大は、AS診断のきっかけとなったり、その程度を知る目安のひとつとなったり、治療法の選択に影響したりします。しかし、ASの程度、病型、また高血圧の合併などが左室肥大とどう関係するかは、まだよくわかっていません。そこで、北大病院の過去の心エコー検査結果を分析することにより、ASと左室肥大との関係を調べ、今後の心エコー診断に役立てることが、この研究の目的です。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2004年4月から2011年7月までの間に、北海道大学病院を受診し、臨床的目的により心エコー検査を行ったうち、ASであることが判明した患者さん連続約300例。

●利用する診断情報

- ① 年齢、性別、身長、体重
- ② 診断名、病歴、身体所見、検査所見、治療内容
- ③ 心エコー検査所見：検査レポートに記載された検査所見
- ④ 心エコー画像解析：検査時に記録した静止画や動画の再検討
- ⑤ 心臓カテーテル検査を受けられた方の場合、そのカテーテル検査結果

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

札幌市北区北12条西5丁目

北海道大学保健科学研究院

電話 011-706-3403, 3404

担当医師 三神 大世

FAX 011-706-4916